

教員採用試験で 求められる 「日本語力」

2016 年度教員採用試験より

目次

今、教師に求められる 「子どもに学ぶ姿勢」と「豊かな人間性を表現する言葉づかい」 山浦秀男	2
2016 年度教員採用試験 一般教養・国語を分析して これからの時代に求められる教員の資質能力と「日本語力」 戸田由美	4
2016 年度教員採用試験（一般教養）と日本語検定 領域別類似問題例	
敬語	6
語彙	8
言葉の意味	9
表記／漢字	12
2017 年度教員採用試験を予測する！	16



今、教師に求められる 「子どもに学ぶ姿勢」と 「豊かな人間性を表現する言葉づかい」

山浦 秀男

日本語検定委員会主任研究員、共栄大学特任教授・埼玉大学非常勤講師、元川越市教育長

子どもはもとより、子どもを慈しみ育てている保護者、所属校の先輩教師も、それぞれが新任教師との出会いに大きな期待を寄せています。あなたは、教師になったその日から「教えて育てる人（教育者）」としての自覚を持って、それらの人々の期待にこたえていく責任があります。新任の教師は、その若さの特性を生かし「教えて育てる人」としての使命感に燃え、豊かな人間性と相まって教師としての専門性を日々の教育実践の中で発揮することが期待されています。

また、教師はつねに探究心を持ち、学び続け、教職生活全体を通じて、思考力・判断力・表現力等の確かな学力を育成する実践的指導力を高めるとともに、社会の急速な進展の中で、知識・技能を絶えず刷新することが必要です。

1 子どもに学ぶ姿勢

（子どもを見つめる） 「教えるは学ぶの半ばなり」という言葉があります。その意味は、「人にものを教えるためには、自分自身が勉強してよく理解していなければ教えられない。また、教えているうちに自分の知識の曖昧さがはっきりして、確認する必要がある。したがって、教えることは自分もその半分を学ぶということと同じである。」ということです。教師は、子どもを教えることを職務としていますが、実は子どもからも多くのことを学んでいるのです。子どもは、一人一人がすばらしい長所や伸びようとする芽を持っています。その長所や伸びる芽を見落とさずに的確にとらえるためには、子どもを見つめる努力をすることです。目の前の子どもをよく知ることは、この前提があって「教えて育てること」が始まるのです。子どもを見つめ理解することは、一人一人の子どもに対して声を掛け、変化に気付こうとすることです。子どもを単に眺めていることではありません。

細井平洲は「人を教えるうえでの心得とは、菊好きの人が菊を作るようにしてはならないもので、百姓の菜大根を作るように心得なければならぬ。」と述べています。菊好きの人が菊を作るというのは、花の形が見事に揃うよう、立派な菊の花ばかりを咲かせようとして、多くの枝をもぎ取り、伸びすぎたところは切り揃え、その人の好みの通りに仕立て、咲かない花は花壇の中に一本もないようにするもの。百姓の菜大根作りというのは、一本一本を大事にして、畑の中には、上手に育ったもの、そうでないもの、へばなものもあつたりして、大きさも大小さまざまに揃いなものですが、それぞれを大事に育て、よく出来たものも、そうでないものも、食の用に立つように育てるもの。このように躬行の大切さをわきまえ、子どもの世話のできる人であることが師としての条件であると、平洲の著作『嚶鳴館遺草（おうめいかんいそう）』にあります。

（子どもとともに歩む教師） 子どもは、勉強する喜びと苦しみとの繰り返しの中で生活しています。

教師は、その子どもと同じ世界にいなければなりません。「子どもを知る」「子どもの目の高さで指導する」ことが必要だとよく言われますが、それはこのことを意味しています。しかし、このことは、単に子どもの言いなりになることではありません。教師が深い愛情を注ぎ、温かく、厳しく、子どもの心に響く指導を続けていく中でこそ、はじめて、子どもとともに歩む教師になることができるのです。それ故に、教師は「一期一会」の気持ちを常に忘れてはなりません。

（魅力ある人間としての教師） 教師が燃えるとき子どもの心の中に情熱の灯がとまり、教師自らが心を開くとき子どもはその心に語り掛けてきます。子ども一人一人に対し掛けがえのない人間としての人格を認め、公平に接するとき、教師と子どもとの間に信頼関係が生まれます。

こうした人間的接触の基礎は、自らが魅力的な人間としての教師像を追求することから始まります。それには、教師自らがその未熟さに気づき、その克服に真摯に取り組むとともに、子どもに掛ける愛情と情熱と正義感、そして揺るぎない教育理念とを堅持することが必要です。それらが備わったところに、人間性豊かな教師が誕生します。

（不断の研究と修養） 先輩教師は、子どもの成長を願い、希望を抱いて日々の教育活動に取り組んでいます。教育は、教師と子どもとの人間的触れあいに始まりますから、教師の人間としての魅力は、子どもを大きく感化します。ですから、子どもとの豊かな人間関係を育むためにも、教師自らが成長を目指し、不断の研究と修養に努めることが大切です。

自己啓発、自己研鑽に努める教師、相互に厳しく磨き合う教師、常に子どもや先輩の教師とともに学び続ける教師の姿勢こそが、希望を持って伸びようとする教師の生き方であると言えます。

2 豊かな人間性を表現する「言葉づかい」

文化庁の国語に関する世論調査（平成23年度）によると、「ふだんほかの人の言葉遣いなどが気になるか」という問いに対して、「非常に気になる」「ある程度気になる」と回答した人は75.7%、また、最近の日本人の日本語能力の中で、「書く力」が低下していると回答した人は87.0%、「読む力」が低下していると回答した人は78.4%となっています。私たちは、これまで言葉を通じてものごとを認識し、考え、心を育んできました。このように日本語力が落ちてきていることは、とりもなおさず、私たち日本人の心や日本の文化が低下していると言えるのではないのでしょうか。

教師は、子どもにとって最も身近な言語環境であり、教師が用いる言葉による影響は少なくありません。子どもの言葉を磨くためには、教師自身が自らの言語感覚を磨いていくことが大切になります。このため、教師は子どもの手本となる正しい言葉づかい・マナーを身に付けていなければなりません。わかる言葉、温かい言葉、美しい言葉、心に響く言葉、時には厳しい言葉で、子どもを生き生きとさせ、やる気を起こさせるようにすることも大切です。子どもにやる気を起こさせる言葉として「よく頑張ったね」「大丈夫、やっpegおらん」「そうそう、その調子」など、子どもを傷つける言葉として「バカじゃないの」「そんなこともできないのか」「駄目な子ね」「グズグズしないで」などが挙げられます。

教員採用試験の面接や論文では、自分の意見を簡潔にまとめ、相手に理解しやすい話し方や論述をする必要があります。その手法として、「まず、結論から述べ、後でその理由を説明する」という手法を心掛けるとよいでしょう。大切なことは、借り物ではない自分の言葉で、正しい日本語を使って伝えることです。

これからの時代に求められる 教員の資質能力と「日本語力」

戸田 由美 株式会社時事通信出版局
教育事業部編集統括

2016年度教員採用試験（2015年夏実施）の一般教養・国語で出題された問題を分析すると、下表のようにまとめることができます。表の右側——文章読解や鑑賞といった国語に関する専門的知識を問う問題より、表の左側——「漢字」（読み書き、四字熟語など）、「ことば」（ことわざ、慣用句、敬語など）といった日本語に関する知識を問う問題が多く出題されているのは、近年の一般教養・国語における顕著な傾向です。教員採用試験では、まさに教員の基礎教養として「日本語力」が問われていると言えるでしょう。

■ 2016年度教員採用試験：一般教養における国語の出題状況 ※（ ）は前年度

出題事項		自治体数		出題事項		自治体数		
漢字	読み取り	11 (12)	57 (56)	文章読解 鑑賞	現代文読解	17 (17)	31 (31)	
	書き取り	25 (25)			古文読解	6 (4)		
	四字熟語	17 (14)			詩の鑑賞	0 (0)		
	その他 (筆順、熟語の構成など)	4 (5)			短歌の鑑賞	2 (8)		
ことば	ことわざ	6 (7)	25 (29)		俳句の鑑賞	4 (0)		21 (26)
	慣用句	10 (12)				漢文・漢詩の鑑賞		
	敬語	5 (6)		日本文学	16 (21)			
	文法	4 (4)			外国文学	5 (5)		
その他	国語常識 (節季、手紙文など)	5 (11)	5 (11)	合計		52 (57)		
合計		87 (96)	合計		52 (57)			

1 より実践的に問われる「日本語力」

左記の表の左側、すなわち日本語に関する知識を問う問題のうち、定番の「漢字」に加え、近年の教員採用試験においてすっかり“トレンド”となっているのが「ことば」の領域の「慣用句」や「敬語」に関する問題です。

このうち「慣用句」については、文化庁が毎年度実施している「国語に関する世論調査」で取り上げられた慣用表現が頻出しています。2016年度試験では、青森県（「役不足」「気が置けない」「姑息」など=P.9参照）、京都市（「目も当てられない」「鼻を明かす」「手をこまぬく」など=P.8参照）といった自治体で、慣用句の使い方や意味を問う正誤判定問題が出題されました。

「敬語」では、石川県で出題された「同僚の鈴木教諭の不在を保護者に伝えるとき」（=P.6参照）のように、学校現場における具体的な場面を想定した設問が頻出しています。

その最も顕著な例が鹿児島県の出題です。同県では「学校から保護者への台風に伴う対応等に関する文書」（2016年度）、「学校から保護者への教育講演会の開催に関する文書」（2015年度）、「学校から保護者へのPTA総会に関する文書」（2014年度）など、学校現場における具体的な場面設定で出題されるのが定番となっています。これらは一般教養としての国語の知識だけではなく、教員の基礎教養としての「日本語力」が、より実践的な形で問われている問題である、ということ忘れてはなりません。

なお、上記の慣用句、敬語をはじめ、教員採用試験で出題される「ことば」に関する問題は、日本語検定（主として2～3級程度）の6領域（「敬語」「文法」「語彙」「言葉の意味」「表記」「漢字」）の問題と非常によく似ています。これらの問題の出題率が高い自治体を受験する場合には、日本語検定対策の問題集を活用するのも効率のよい対策法の一つです。

2 これからの時代に求められる教員の資質能力を踏まえて

中央教育審議会が2016年12月に発表した答申「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について～学び合い、高め合う教員育成コミュニティの構築に向けて～」の中では、グローバル化や少子高齢化の進展、情報技術の急速な発展など、変化の激しいこれからの時代の教員に求められる資質能力として、「『チーム学校』の考えの下、多様な専門性を持つ人材と効果的に連携・分担し、組織的・協働的に諸課題の解決に取り組む力」が掲げられています。教員としての専門性を生かしつつ、同僚教員やスクールカウンセラー、児童相談所や警察など、学校内外の多様な人材・機関と有機的に連携・協働していくために必要なのは「コミュニケーション能力」であり、そのベースとなるのが「読む力」「書く力」「話す力」「聞く力」としての「日本語力」です。

教員採用試験では、主として一般教養や論文試験で前者二つ（＝「読む力」「書く力」）を、面接試験で後者二つ（＝「話す力」「聞く力」）を測り、教員としての「日本語力」を総合的に見ていると言えそうです。

2016 年度教員採用試験（一般教養）と日本語検定 領域別類似問題例

敬語

問2 次の下線部 a～d の言葉の使い方として、適切なものを選んで組合せを、下の①～⑥から一つ選びなさい。

- ・同僚の鈴木教諭の不在を保護者に伝えるときに、a 「鈴木はおりません」と伝えた。
 - ・恩師に出す手紙の宛名を、b 〇〇中学校 石川太郎先生御中 と書いた。
 - ・市役所の受付係が、来庁者の質問に対して、c 「申し訳ありませんが、健康福祉課の担当者にお伺いください」と答えた。
 - ・明日の予定を校長先生に聞かれ、d 「明日、私は姉のところへ参ります」と答えた。
- ① a と b ② a と c ③ a と d ④ b と c ⑤ b と d
⑥ c と d (石川県 総合教養 正答：③)

問【 】のような場面で、() 部分はどのような言い方や書き方をすればよいでしょうか。最も適切なものを選んで、番号で答えてください。

【会社の上役にかかってきた取引先からの電話に】

申し訳ございません。工藤はただ今 ()。

- [1 外出していらっしゃいます 2 外出しております 3 外出されております]
(第 14 回日本語検定 3 級 正答：2)

【インターンシップで世話になった会社の人に出す、礼状の宛名に】

□□株式会社 ()

- [1 御中 人事部 〇〇様 2 人事部御中 〇〇様 3 人事部 〇〇様]
(第 10 回日本語検定 3 級 正答：3)

【会議で市場調査の結果報告をする】

何かご不明な点がございましたら、随時 ()。

- [1 ご質問ください 2 お伺いください 3 尋ねてください]
(第 12 回日本語検定 3 級 正答：1)

【課長から、連休はどうする予定かと聞かれて】

連休は、久しぶりに両親のところに行きます。

- [1 伺います 2 参ります 3 伺わせていただきます 4 参らせていただきます]
(第 4 回日本語検定 1 級 正答：2)

問題 12 次のア～エの文中の敬語の使い方として正しいものはどれか。一つ選んで、その記号を書け。

- ア どうぞ、先に料理を召し上がってください。
- イ これから、どの店へ参られますか。
- ウ 先月の会議資料は、拝見されましたか。
- エ 紅茶とコーヒーでは、どちらにいたしますか。

(香川県 総合教養 正答：ア)

問 次の会話は、中学校で写真部に所属するみどりさんが、夏休みに伯父を訪ねた際のやりとりです。ア～カの——部分が適切な言い方ならば○を、不適切な言い方ならば×を記入してください。

【みどり】 伯父さん、こんにちは。

【伯父】 やあ、みどりちゃん。久しぶりだね。

【みどり】 ア ごぶさた になっています。これは イ 母 からの お土産 です。みなさんで ウ 召し上が ってください。(後略)

(第 16 回日本語検定 4 級 正答：ア…× イ…○ ウ…○)

問【 】のような場面で、() 部分はどのような言い方をすればよいでしょうか。最も適切なものを選んで、番号で答えてください。

【会社の先輩社員を展覧会に誘って】

今週の土曜日に、同期の大浜さんとラファエロ展に行くのですが、東田さんもよろしければ一緒に ()。

- [1 参られませんか 2 いらっしゃいませんか 3 お行きになられませんか]
(第 17 回日本語検定 3 級 正答：2)

【会社の上役に最近話題の映画について聞く】

課長、『レ・ミゼラブル』はもう ()。

- [1 拝見されましたか 2 ご覧になりましたか 3 ご覧しましたか]
(第 13 回日本語検定 3 級 正答：2)

問 次の会話文は、銀行での客と行員とのやりとりです。ア～オの——部分が原文で適切であれば 1 を、適切でない場合には 2・3・4 から適切な言い方を選んで、番号で答えてください。

【客】 二十万円ほど振り込みをお願いしたいんですが。

【行員】 かしこまりました。預金口座から ア いた されますか、それとも現金ででしょうか。(後略) ア…… [1 (適切な言い方) 2 なさいますか 3 なさられますか 4 いたしますか]

(第 5 回日本語検定 1 級 正答：2)

1 手紙文の頭語(冒頭に用いる語)として**適当でないもの**の一つを選び、記号で答えなさい。

- ① 拝啓 ② 啓上 ③ 謹啓 ④ 敬白 ⑤ 恭敬

(沖縄県 一般教養 正答：④)

問【 】に記されている二つの言葉の関係と同じ関係になる組み合わせの一つを選んで、番号で答えてください。二つの言葉の順序にも注意してください。

【謹啓 —— 敬白】

- [1 拝復 —— 草々 2 不一 —— 不尽 3 拝啓 —— 敬具 4 前略 —— 冠省]

(第 1 回日本語検定 3 級 正答：3)

語彙

〔問1〕 下線部①の「好意」と反対の意味をもつものを、次の1～5の中から1つ選べ。

1. 懇意 2. 故意 3. 厚意 4. 悪意 5. 善意

(和歌山県 一般教養 正答：4.)

問【 】の中の言葉と反対の意味の言葉を選んで、番号で答えてください。

〔好意〕 [1 不意 2 悪意 3 故意] (第4回日本語検定5級 正答：2)

(2) 対義語の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 暫時 ⇔ 一時 2 普遍 ⇔ 一般 3 秩序 ⇔ 混乱

- 4 違反 ⇔ 規則 5 舶来 ⇔ 外来 (鳥取県 一般・教職教養 正答：3)

問【 】の中の言葉に対して対照的な意味を表す語(対義語)を選んで、番号で答えてください。

〔普遍〕 [1 可変 2 単一 3 特殊] (第12回日本語検定3級 正答：3)

〔違反〕 [1 服従 2 適応 3 遵守] (第17回日本語検定3級 正答：3)

1 次の(1)～(15)の各文について、(①)～(⑮)に入る語句等をア～オから1つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) 次のことわざ・慣用句の中で、正しいものは(①)である。

- | | |
|-------------|------------|
| ア 家中の粟を拾う | イ 濡れ手で泡 |
| ウ 孫にも衣装 | エ 鱗の頭も信心から |
| オ 鉄は暑いうちに打て | |

(静岡県 教職・一般教養 正答：エ)

11 誤っている慣用句はどれか、①～⑤から一つ選んで番号で答えなさい。

- ① 目も当てられない ② 鼻を明かす ③ 頭をこまぬく
④ 小耳にはさむ ⑤ 背に腹は代えられない

(京都市 一般・教職教養 正答：③)

問題9 下線部の言葉の用法が妥当でないものを一つ選択せよ。

- ① 急いては事を仕損じるので、マイペースを心がける。
② 彼女は目端が利く。
③ 世知辛い世の中になったものだ。
④ 安全を念頭に置いて作業を進める。
⑤ 次の試験に標準を合わせて勉強に取り組む。

(福岡市 一般教養 正答：⑤)

問 聞き慣れた言葉でもうっかり間違っ使用することがあります。一～五の文では、——部分に間違いがありますが、一字だけ直せば正しい言い方となります。その一字を訂正してください。ただし、間違っている一字は平仮名・漢字のどちらの場合もあります。

一 うまく口車を合わせておくから大丈夫だよ。

二 うまずたわまず地道に努力を続けることが成功に結びつくのだ。

三 何を言っても取り合ってくれず、取り付く暇もない。

四 道に迷い、日も暮れて、かねてくわえて雨脚も強まってきた。

五 一人また一人と帰り、会場はくしの柄が欠けたようになった。

(第15回日本語検定1級 正答：一…車→裏 二…わ→ゆ 三…暇→島 四…ね→て 五…柄→歯)

言葉の意味

(3) 次の①～④について、下線部の言葉とその意味の組み合わせとして最も適切なものを1つ選び、マークしなさい。

- ① 例文：彼女には役不足の仕事だ。
意味：本人の力量に対して役目が軽すぎること。
- ② 例文：彼は気が置けない人だ。
意味：気配りや遠慮をしなければならないこと。
- ③ 例文：話のさわりだけ聞かせる。
意味：出だしのこと。
- ④ 例文：彼は時折姑息な手段を取る。
意味：ひきょうなこと。

(青森県 一般・教職教養 正答：①)

問 見出しにあげた言葉を最も適切に使っているのはどの文でしょうか。番号で答えてください。

【役不足】

1 試合に大敗した後、監督は先発ピッチャーの役不足を素直に認めた。

2 この仕事は経験豊富な君には役不足だろうが、ぜひ引き受けてもらいたい。

3 このような重要なポストは、私には役不足で、お引き受けできません。

(第13回日本語検定3級 正答：2)

【気が置けない】

1 あの人は気が置けない関係なので、会うといつも緊張する。

2 彼は気が置けない人間なので、このことは伏せておいたほうがいい。

3 彼女とは気が置けない間柄なので、何でも話すことができる。

(第13回日本語検定3級 正答：3)

【さわり】

- 1 洪いので、義太夫のさわりを一節聞かせた。
- 2 カラオケでイントロに続くさわりを練習する。
- 3 あの踊りは最後のさわりが難しい。

(第4回日本語検定2級 正答:1)

問 見出しに掲げた言葉を本来の意味で使っているのはどちらの文でしょうか。番号で教えてください。

【姑息】

- 1 あの男は、いつも人の欠点ばかりを姑息に探しているやつなんだ。
- 2 問題が起こるごとに姑息に対処していたのでは、本質的な解決に結び付かない。

(第1回日本語検定2級 正答:2)

(1) 次の慣用句等の本来の意味のうち、正しいものはどれか。次の1~5のうちから一つ選べ。

- 1 「世間ずれ」とは、「世の中の考えから外れている」という意味である。
- 2 「煮詰まる」とは、「議論が行き詰まってしまい結論が出せない状態になる」という意味である。
- 3 「やぶさかでない」とは、「仕方なくする」という意味である。
- 4 「天地無用」とは、「上下を逆にしてはいけない」という意味である。
- 5 「まんじりともせず」とは、「じっと動かないで」という意味である。

(大分県 教養試験 正答:4)

問 【 】の言葉を最も適切に使っているのはどの文でしょうか。番号で教えてください。

【世間ずれ】

- 1 あの人は世間ずれしているから、心して対応しないといいようにやられてしまう恐れがある。
- 2 彼は育ちが良いせいか、ひどく世間ずれしていて、我々庶民とは発想が根本的に違うようだ。
- 3 あの清純派の女優も、世間ずれするにつれて傲慢な態度をとることが目立ってきた。

(第17回日本語検定1級 正答:1)

【やぶさか】

- 1 わたしで役に立つなら、協力するにやぶさかではありません。
- 2 あまりにもやぶさかな申し出を受け、恐縮してしまった。
- 3 話はだいたい分かったが、やぶさか納得できないところがある。

(第4回日本語検定3級 正答:1)

【まんじり】

- 1 とても疲れていたので、いつの間にかまんじりともせず寝てしまった。
- 2 試合後、キャプテンの話をみなまんじりともせず聞いていた。
- 3 新生活への期待と不安で、昨日はまんじりともせず夜を明かした。

(第13回日本語検定3級 正答:3)

問 □に入る適切な漢字一字を楷書で書いて、言葉を完成させてください。また、その言葉を適切に用いているほうの文を選んで、番号で教えてください。

【天地無□】

- 1 天地無□と書いてある箱は、割れ物が入っているから気をつけて扱ってください。
- 2 天地無□と書いてある箱は、逆さにしたり傾けたりしても問題ありません。

(第11回日本語検定2級 正答:用・1)

問1 次のア～オの四字熟語の意味を、それぞれa～cの中から一つ選んだとき、正しい組合せを、下の□の①～⑤から一つ選びなさい。

ア 岡目八目

- a 傍観者の方が物事を正確に判断できること。
- b 勝手気ままなことを言うこと。
- c よその事に構わず独断的なこと。

イ 水魚之交

- a 相手に一方的に頼る関係。
- b 互いに利用しあう関係。
- c ごく親しい関係。

ウ 天衣無縫

- a 自分の心を励ますこと。
- b 人柄が天真爛漫でかざりけのないさま。
- c 自分の都合ですべて処理すること。

エ 汗牛充棟

- a 懸命に働いて財産を築くこと。
- b 蔵書の数が非常に多いこと。
- c できる限り援助すること。

オ 虚心坦懐

- a 何でも言われるとおりにするさま。
- b さっぱりしておだやかなさま。
- c どこまでも物事にこだわる。

	ア	イ	ウ	エ	オ
①	a	c	a	a	a
②	c	b	a	a	a
③	c	b	b	b	b
④	b	a	c	c	c
⑤	a	c	b	b	b

(福岡県 教職教養 正答:⑤)

問 それぞれの□に入る適切な漢字一字を、楷書で書いてください。また、その言葉を適切に用いているほうの文を選んで、番号で答えてください。

【天□無縫】

- 1 この作品は天□無縫で、粗雑な点ばかりが目につく駄作だとしか言いようがない。
 - 2 力強いタッチで、天□無縫に大自然の雄大さを描いたこの絵からはだれしも感動を受ける。
- (第5回日本語検定1級 正答：衣・2)

【汗□充棟】

- 1 その家のごみがあちこちにちらばり、汗□充棟の態で、入るやいなや立ち去りたくなった。
 - 2 その家は、一步入ると汗□充棟、玄関にまで本が積まれていて、さすがに作家の住まいだと思った。
- (第7回日本語検定2級 正答：牛・2)

【虚心□懐】

- 1 課長は仕事はできるかもしれないが、虚心□懐の姿勢が見え隠れするので、信頼できない。
 - 2 ここはひとつ虚心□懐に、これまでの仕事のやり方を見直してみることにしよう。
- (第17回日本語検定1級 正答：坦・2)

表記／漢字

問題9 次のア～エの語句の現代仮名遣いのうち、正しいものはどれか。一つ選んで、その記号を書け。

- ア 王国—おおこく イ 鼓—つづみ ウ 氷—こうり エ 縮む—ちぢむ
- (香川県 総合教養 正答：エ)

問 それぞれの、二つの語句が組になっている1～3について、——部分の仮名遣いが両方とも適切であるものをすべて選んで、番号で答えてください。

「う・お」の表記

- 1 毛布をおうい(覆い)かぶせる —— ほのお(炎)の形を模したデザイン
 - 2 とうぶん(当分)の間不在だ —— 逃げおおせることはできない
 - 3 おおやけ(公)の場での発言 —— おうよその見当をつける
- (第2回日本語検定2級 正答：2)

「ず・づ」の表記

- 1 つづみ(鼓)を打つ —— 文章をつづる(綴る)
 - 2 こずかい(小遣い) —— 働きづめに働く
 - 3 たけづつ(竹筒) —— つくづく愛想が尽きた
- (第1回日本語検定3級 正答：1・3)

「じ・ぢ」の表記

- 1 ちぢむ(縮む) —— いちぢく(無花果)

2 ちぢれる(縮れる) —— いちぢるしい(著しい)

3 ちりじり(散り散り)になる —— まぢか(間近)に迫る

(第1回日本語検定3級 正答：2)

(1) 次の□の中の文の下線部の漢字として当てはまるものを、右の□のアからエの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

じきはずれの雪が降る。

ア 時期 イ 次期 ウ 時機 エ 時季

(茨城県 一般教養・教職専門 正答：エ)

問 次の文には、パソコンで入力したときの変換ミスが一つあります。誤っている表記を含む言葉の正しい書き方を楷書で解答欄に記入してください。

時機外れの台風の影響で列車の運休や旅客機の欠航が相次ぎ、約二万人の足に影響が出た。

(第17回日本語検定2級 正答：時季(外れ))

問15 次のア～オの中で、漢字が正しく使われているものを二つ選ぶとき、その組合せを解答群から一つ選び、番号で答えよ。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| <u>ア</u> 児童を対照にした読み物 | <u>イ</u> 放課後に校庭を解放する |
| <u>ウ</u> 身元を照会する | <u>エ</u> 税金を納める |
| <u>オ</u> 司会を勤める | |

- 【解答群】 1 ア、イ 2 ア、ウ 3 ア、エ 4 ア、オ 5 イ、ウ
 6 イ、エ 7 イ、オ 8 ウ、エ 9 ウ、オ 0 エ、オ

(愛知県 教職教養 正答：8)

問 次の文には、パソコンで入力したときの変換ミスが一つずつあります。誤っている言葉の正しい書き方を楷書で解答欄に記入してください。

今回発表された数字を昨年同時期のそれと対象してみると、景気は若干回復しているようだ。

(第14回日本語検定4級 正答：対照)

この大学付属の図書館は、教職員や学生のみならず市民にも解放されている。

(第14回日本語検定4級 正答：開放)

在庫の有無を出版元に紹介いたしますので、しばらくお待ちください。

(第3回日本語検定3級 正答：照会)

問 次の文には、使い方が正しくない漢字が一つずつあり、このままでは文の意味が通りません。その漢字一字の正しい書き方を、解答欄に記入してください。

この城は、戦国時代にこの地方を収めていた大名が築いたものだ。

(第13回日本語検定5級 正答：治)

父が努めている自動車会社は、製品の多くを海外に輸出している。

(第13回日本語検定5級 正答：勤)

1 次の(1)～(3)の下線部の漢字の読み方を下のA～Dから一つずつ選び、その記号を書け。
 (1) 話合いの最中、急に意見を翻してきた。

- A けな B くつがえ C ひるがえ D ほのめか

(愛媛県 一般教養(人文社会) 正答:C)

問 【 】に掲げた漢字が使われている——部分の読み方を、平仮名で解答欄に記してください。

【翻】

ア 沖を進む船のマストに、日の丸が翻っているのが見えた。

イ 周辺の大国に翻弄されてきた小国の歴史を、卒業論文のテーマとした。

(第11回日本語検定2級 正答:ア…ひるがえ イ…ほんろう)

16 次のア、イの組み合わせのうち、下線部の片仮名に同じ漢字が使われるものを、①～⑤の中から一つ選びなさい。

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| ① ア 実 <u>セン</u> で裏づける。 | イ 川の深 <u>セン</u> を測定する。 |
| ② ア 技 <u>コウ</u> をこらしたシャンデリアだ。 | イ 彼の <u>コウ</u> 績を称える。 |
| ③ ア 実行するには時期 <u>ショウ</u> 早だ。 | イ 高 <u>ショウ</u> な趣味をもつ。 |
| ④ ア 室内が乾 <u>ソウ</u> する。 | イ 船を <u>ソウ</u> 縦する。 |
| ⑤ ア 身体 <u>ケン</u> 査を受ける。 | イ 予算の <u>ケン</u> 約につとめる。 |

(三重県 筆答試験(教養) 正答:③)

問 ア・イの()に入る漢字として適切なものを【 】から選んで、それぞれ番号で答えてください。同じ番号を二回使ってもかまいません。

【1攻 2功 3巧】

ア 観客はだれ一人として、その手品の()^{みょうし}妙な仕掛けが見破れなかった。

イ 彼の祖父は、考古学の発展に大きな()績を残した人物だそうだ。

(第7回日本語検定4級 正答:ア…3 イ…2)

【1承 2尚 3祥】

ア 二度とこのような不()事を起こさぬよう、肝に銘じておきます。

イ 抜本的な選挙制度改革案を今国会で上程するのは、時期()早だ。

(第13回日本語検定3級改 正答:ア…3 イ…2)

【1操 2燥 3遭】

ア 冬になると空気が乾()するので、火事に注意しなければならない。

イ 冬山は、寒さや雪による()難の危険があるので、登山には十分な注意が必要だ。

(第6回日本語検定4級 正答:ア…2 イ…3)

【1儉 2検 3険】

ア 危()防止のため、^{がんじょう}頑丈な柵^{さく}を設置した。

イ 四月に歯科()^{じっし}診を実施する学校が多い。

(第5回日本語検定4級 正答:ア…3 イ…2)

4 次の①～④の下線部を漢字に改めたとき、それぞれのa～cの下線部に同じ漢字を用いるものが一つある。それぞれa～cから一つ選ぶとき、その答えの組み合わせとして適当なものはどれか、下のア～オから一つ選びなさい。

- ① ふもとより山頂をノゾむ。
 a 二人をノゾいて誰も知らない。 b まだ十分にノゾみはある。
 c 湖にノゾむ部屋
- ② 蔵書を目録にオサめる。
 a 宣伝が効果をオサめる。 b 天下をオサ平にオサめる。
 c 学問をオサめる。
- ③ 困難にソウグウする。
 a 大都会のイチグウ b グウスウと奇数
 c タイグウの良いホテル
- ④ 時代にセンコウする。
 a 有望な事業にセンコウ投資する。 b 教育学をセンコウする。
 c 執行部が独断センコウする。

	①	②	③	④
ア	b	a	c	a
イ	c	a	c	b
ウ	b	c	a	c
エ	a	b	b	a
オ	c	b	a	c

(京都府 一般教養 正答:ア)

問 ()に入る正しい漢字を選んで、番号で答えてください。

^{おか}丘の上にある公園からは、遠くに日本海を()むことができる。

[1望 2臨] (第6回日本語検定5級 正答:1)

ぼくの夢は、スポーツ選手になって成功を()めることだ。

[1収 2治] (第5回日本語検定5級 正答:1)

問 ア・イの()に入る漢字として適切なものを【 】から選んで、それぞれ番号で答えてください。同じ番号を二回使ってもかまいません。

【1遇 2偶 3隅】

ア この事件は()発的なもので、計画性はなさそうだ。

イ 社会の一()で生じたささいな出来事であるが、看過できない問題を含んでいる。

(第3回日本語検定3級改 正答:ア…2 イ…3)

【1先 2専 3戦】

ア 来週の公開に()行して、この映画の試写会を行います。

イ 私は将来、大学で国際関係論を()^{こう}攻したいと考えている。

(第18回日本語検定4級 正答:ア…1 イ…2)

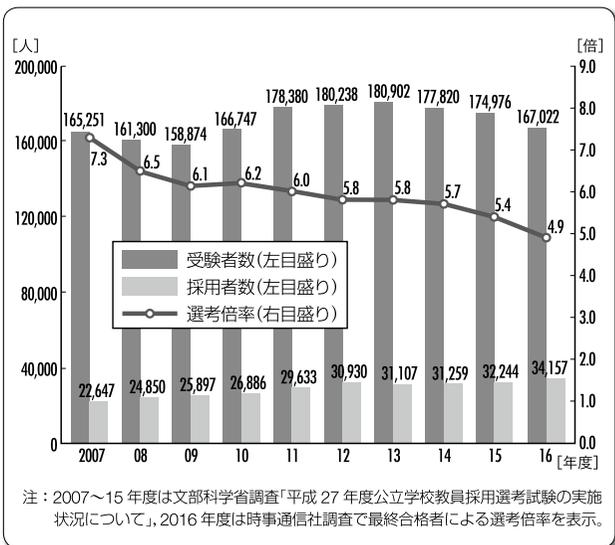
2017年度 教員採用試験を予測する！

◆◇ 2016年度教員採用試験(2015年夏実施)を総括！

～受験者数は16万7000人、6年ぶりに17万人台を割り込む～

2016年度教員採用試験(2015年夏実施)の受験者数は16万7022人と、前年度を約8千人下回り、6年ぶりに17万人台を割り込みました(2015年10月末現在の速報値、以下同)。一方、最終合格者数は前年度を約2千人上回る3万4157人で、過去10年間で最多となりました。このため、最終選考倍率は4.9倍と、過去10年間で初めて4倍台に低下。2016年度試験は、最終合格者数と受験者数から割り出した数値であるため、採用者数と受験者数で算出している前年度までの倍率と比べると低く割り出されることとなりますが、過去10年間では最も低い選考倍率となる見込みです。

自治体別に見ると、前年度より受験者数が増加したのは全64自治体中16自治体のみ。大阪市で前年度比324人増、群馬県で同273人増、大阪府で同221人増、岩手県で同157人増となった以外は、いずれの自治体も数十人規模の微増にとどまっています。また、地域別に見ると、関東・甲信越ブロックで増加したのは群馬県(前出)と新潟市(16人増)のみ、中国・四国・九州ブロックで増加したのは島根県(4人増)と香川県(55人増)のみなど、全体として受験者数が低調だった傾向がうかがえます。



～大都市圏＝低倍率、地方＝高倍率という傾向は変わらず～

2016年度試験の自治体ごとの最終選考倍率(全校種平均)は、東京都4.5倍(前年度4.4倍)、神奈川県4.9倍(同5.3倍)、埼玉県4.8倍(同5.0倍)、愛知県5.1倍(同5.3倍)、大阪府4.2倍(同4.3倍)など、大都市圏では多少の増減はあるものの例年どおりの4～5倍台で推移。一方、秋田県8.2倍(前年度8.7倍)、鹿児島県10.9倍(同11.5倍)、沖縄県9.8倍(同10.4倍)などでは、前年度より若干下がったものの依然として高倍率を維持しており、大都市圏の低倍率、地方の高倍率という傾向に大きな変化は見られませんでした。

～すべての校種で最終選考倍率が低下～

2016年度試験の校種ごとの最終選考倍率を見ると、全国平均では小学校3.4倍(前年度3.8倍)、中学校6.1倍(同6.5倍)、高等学校7.3倍(同8.4倍)、養護教諭7.1倍(同7.2倍)、特別支援学校3.6倍(同3.7倍)と、すべての校種で低下しています。ただし、鹿児島県の小学校10.1倍、新潟県の中学校13.6倍、沖縄県の高等学校17.9倍など、地方の自治体の中にはこれらの全国平均を大きく上回っているところもあります。また、中学校と高等学校については、同じ自治体の中でも教科・科目によって最終選考倍率に大きな差異が生じる場合もありますので、必ず志望する教科・科目の数値をチェックしておきましょう。

◆◇ 2017年度教員採用試験(2016年夏実施)を予測する！

退職者増に伴う教員不足はあと5年程度は続く予想され、景気の回復感から民間企業への就職志望者の増加という“追い風”もあり、2017年度試験もおおむね低倍率の傾向が続くと言えそうです。2017年度試験については、大阪府が1次の筆答テスト(教職教養)に「思考力・判断力を測る問題」＝文章理解、判断推理、数的処理、資料解釈を導入し、いわゆる一般教養を復活。1次で基準点以上の者に2次で個人面接を実施、3次で筆答テスト(専門教養)、面接、実技を実施するという3段階選抜を行う大改革を予定しています(2016年1月報道発表)。その他の自治体についても、試験日程や変更点等の発表時期が早まる傾向にありますので、注意が必要です。